



三和中だより

蒼き魂

自ら学び 自ら考え 協働できる 心豊かな生徒の育成

*いじめ、体罰・セクハラ相談窓口 TEL: 0847-85-4511 (山根教頭・高垣教諭・各担任)

◆ 読書の秋！本の読み聞かせ 図書委員会



図書委員の工夫が随所に見られました。

9月19日(金)、図書委員会の生徒たちが、朝読書の時間に各学年の生徒たちに向け、「本の読み聞かせ」を行いました。少しでも読書に親しみを感じてもらおうと、図書委員会が主体的に企画し、本選びから自分たちで行い、運営しました。

絵本が中心の読み聞かせということで、どの学年の生徒たちも、興味をもちながら、図書委員の読み聞かせをしっかりと聞いていました。図書委員の感情のこもった声色に、時には笑い声も生まれながら、読書のよさに触れた有意義な時間となりました。次回の読み聞かせが、今から楽しみです。



◆ タイの Plookpanya School と Web 授業で交流

9月12日(金)、3年生が「英語で教室から世界とつながる」プラットフォーム事業の取組として、タイの Plookpanya School の生徒たちと Web で交流をしました。タイの生徒たちと交流するのは初めてであり、お互い、母国語以外の英語での交流となりました。また、今回は、少人数同士の web でのやりとりが中心のため、生徒たちはこれまで以上に緊張の中で、取り組んでいました。あちこちで「英語が理解できた、伝わった」「何？何？分からない」等の声があがり、「もっと英語が話せるようになりたい」という声もあり、英語で伝え合う楽しさを実感している様子でした。今年度、あと3年生2回、2年生1回行う予定です。



日本の文化を伝えながら、英語でのやり取りを楽しみました。



主体的に活動できたかな？

9月の中頃から、休憩時間に生徒が弾くピアノが聴こえてくるようになりました。とても美しい音色で、家でも相当練習していることが伺えます。生徒が演奏するピアノが響く学校…とてもすてきだと思いませんか？

ピアノに続き、歌声が聴こえてきます。ピアノの練習をしている生徒の周りに友達が集まり、一緒に歌っているのです。これまた美しい歌声が響きます。

なんて素敵な光景でしょうか！

体育館からは、太鼓の自主練習の音が届いてきます。時間を惜しんで準備をしている生徒が多くいることを誇らしく思います。

よりよい発表にしよう、少しでも良いものに仕上げよう、やるべきことはやりきろう、とする生徒の姿勢や思いがたくさん詰まった文化祭でした。終わった今、一抹の寂しさがあります。行事前の高揚感と今の静寂…。

ですが、間違えてはなりません。行事は何のためにするのか？

それは、行事を通して生徒の資質・能力(主体性)を向上させるためです。

今回の取組が一人一人の成長につながっていることを願っています。

行事は終わりました。同時にこれからのスタートです。寂しさもありますが、本番はこれからの人生です！

自分の最適解(ベストアンサー)を見つけに…さあ、いきましょー！！

校長 辻 雅人



◆ 環境整備作業、ご協力ありがとうございました

10月3日（金）の夕方、PTA 生活環境部の皆さんが、テニスコート沿いのプランターにパンジーとビオラの苗を植えてくださいました。春に植えていただいたサルビアやマリーゴールドの花が終わりに近づいていた中、“文化祭を華やかに”と、残暑厳しい中、作業してくださいました。学校にお越しの際は、ぜひ、その花たちもご覧ください。

大変、ありがとうございました。



◆ 君たちは将来、どんな仕事に就くのかな？



9月22日（月）から2週間、本校の卒業生の福島美温さんが三和中学校で教育実習を行いました。将来は、理科の教員になることを目指しており、限られた日数の中、少しでも生徒と関わろうと懸命に取り組んでいました。

彼女が教員を志した理由は、「学生時代、理科の勉強が楽しく、自分も理科の授業を教えたい」とのことです。最後に行った研究授業では、自分が学んだ成果をしっかりと出していました。

近い将来、一緒に教育活動を行える日を願っています。

◆ 第26回文化祭 テーマ 青春交響曲。～記憶に残る最高の文化祭～

10月10日（金）、第26回三和中学校文化祭を開催しました。来場してくださる方たちに、自分たちの姿を通して喜んでいただこうと、仲間と協力しながら一から創り上げてきました。

当日は、もてる力を出し切って、保護者の方や地域の皆さんに、日頃の感謝を伝えようと全員で積極的にに関わり、力を結集しました。発表から、生徒たちの確かな成長と忘れえない輝きを見ていただけたと思います。温かい励まし、応援をありがとうございました。



結—ゆい—

今年の文化祭の全校合唱の歌であり、生徒たちの「絆」が感動を創り出してくれた歌です。この行事を通し、準備や練習など様々な場面で、生徒たちの確かな成長を感じることができました。今後、その生徒たちがもっている力をしっかりと結び、つなげ、支えていきたいと思います。

～ひとこと日記～

